



# 小平二中だより

令和8年度 第1号

発行 令和8年4月10日

小平市立小平第二中学校

校長 伊藤 克行



## 進級、入学、おめでとうございます

校長 伊藤 克行

この4月1日に小平市立小平第二中学校に校長として着任しました伊藤克行（かつみち）と申します。私は平成20年度から23年度まで数学教員として小平二中に勤務しておりました。小平市の教員生活のスタートが本校でしたので再びこの学校で働けることを大変うれしく感じております。どうぞよろしくお願いいたします。

さて話は変わりますが、年度始めに、保護者の皆様に生徒との関わりについてお伝えしたいことがあります。

中学生という年齢は肉体的にも、精神的にも大きく成長する時期です。その成長にともない、大人の足りないところも見えるようになり、周りの大人を批判したり、反抗したりするようになる年齢です。とはいえ、まだまだ自分自身は子どもの部分があり、他の人や自分自身を傷つけてしまったり、悪いことをしてしまったり、たくさんの失敗をしてしまうのも中学生です。小学生の頃は大人に怒られるからやらないでいたことが、中学生では大人の目を離れ、自分のやってみたいという気持ちだけで行動し、失敗してしまうことになるわけです。しかし、失敗しなければわからないこと、失敗から学べることはとても大きいです。さらにこの失敗がその人を魅力的にしたり、とてもやさしい人間にしたりするから不思議なものです。

だからこそ、学校やご家庭が子どもの失敗したことに、どのように向き合い、どう対応するかが、とても重要です。例えばSNSで友人を傷つけてしまったとき、他の友人の悪いことだけを教師に話して、自分のしたことを隠したり、あいまいにしたりすることがあります。子どもは保護者の方に悪く思われたくないですから、保護者の方にこそ本当のことが言えないこともよくあります。

このような事実とは異なる状態で被害をうけた生徒に謝罪をしても決してうまくいきません。被害を受けた生徒やご家庭が納得いかないのはもちろんですが、本当のことを言えなかった生徒自身も、実はたくさんのものを失います。間違ったことを学習してしまうからです。自分が間違えたことを正直に話ができると、話をした本人が一番すっきりした気持ちになります。こうなるには、間違えたことを反省している子どもを認め、その正直さを評価することができる大人がそばにいることがとても重要だと思っています。何か問題が起きてしまったとき、ご自分のお子様を信じることはもちろん大切なことですが、その信じる気持ちがお子様とうそをつかせてしまうことがあることも理解しておく必要があります。私たち教師も生徒を疑うのではなく、よく状況を見て丁寧に一人一人に向き合いたいと考えています。

ご家庭でも、学校で何かが起きた時、学校から連絡があった時、冷静に状況をとらえ、学校と一緒にお子様の成長につながる指導をお願いしていけるとありがたいです。中学校時代にたくさんの経験をして、たとえ失敗しても支えてくれる大人の存在があることを実感できるような関係を保護者の皆様と学校で築いていきたいと考えています。

私たち教職員は一人一人の生徒のことを考え、指導に当たりますが、学校の指導が不十分な場合や至らないことがある場合は遠慮なく学校までお知らせください。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

## 【4月の主な行事】

日	曜	行事	日	曜	行事
5	日	春季休業日終	16	木	内科検診(1,G,S)
6	月	始業式 入学準備	20	月	①議案書討議 中央委員会
7	火	入学式 職員会議	21	火	部活動仮入部期間終 尿検査1次予備日 耳鼻科検診PM
8	水	給食始(2、3、G、S) 安全指導 教科書配布 学年集会 校内研究会	22	水	正規時間割始 ⑤カット 中学校教科等研究会
9	木	給食始(1) ⑥生活オリエンテーション	23	木	専門・中央委員会⑥カット 全国学力・学習状況調査(3) (国語・数学・英語・質問紙調査)
10	金	⑤⑥カット 発育測定 小平市立学校合同研修会	24	金	保護者会(全)⑤⑥カット 部活動保護者会
13	月	朝礼 ⑥カット(2、3) ⑤⑥1年生を迎える会・部活動紹介 全国学力・学習状況事前調査AM	27	月	安全指導
14	火	クラス写真撮影 尿検査1次 部活動仮入部期間始	29	水	昭和の日
15	水	仮時間割始 避難訓練 専門・中央委員会	30	木	小・中一斉引き渡し訓練 心臓検診1次